

Windows VISTA 対応について

DEFバージョン 6.60A仕様より
DEFバージョン 8.20A仕様まで

本説明は、DEFバージョン 8.20Aまでの説明です。

1. 動作確認結果の概要

H-debugger(AH6000/7000)のコントロールソフト(DEF Ver6.60A)の(Windows VISTA 32ビット版)上での基本動作は確認しました。ただし、開発環境に関する、その他ソフトウェアに制限事項等がありますので、現状では(Windows 2000/XP)を使用されることを推奨します。

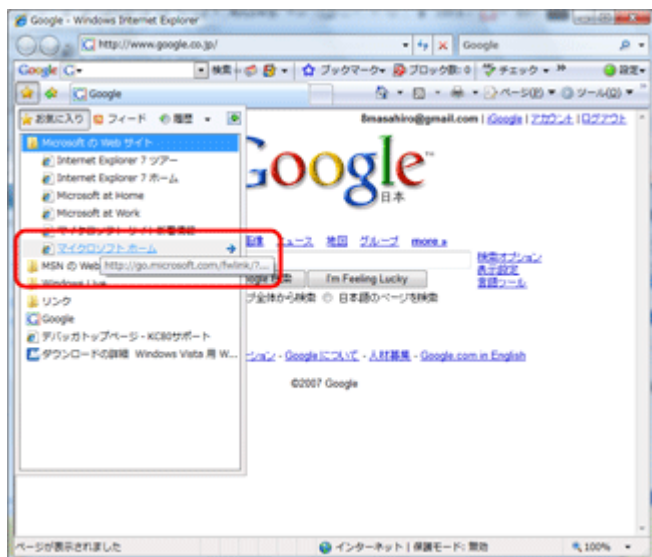
2. H-debugger 関連の動作確認製品

1) H-debugger コントロールソフト(DEF Ver6.60A)	基本動作確認済み(2007/10/5)
2) ルネサス製C用シンボルコンバータ(HCsymconv Ver3.60A)	基本動作確認済み(2007/10/5)
3) GNU/gcc(coff)用シンボルコンバータ(coffext Ver1.03)	基本動作確認済み(2007/10/5)
4) Cygwin/GNU(製品サービスパッケージ)	基本動作確認済み(2007/10/5)
5) KPIT/GNU(v0602)	非対応
6) KPIT/GNU用シンボルコンバータ(GCsymconv Ver1.20A)	上記非対応の為、未確認

3. Windows VISTA 32ビット版で動作させる為の準備項目

- 1) VISTA を最新バージョンにアップして下さい。
- 2) Windows VISTAは、標準に用意されていたヘルププログラム(WinHlp32.exe)が無い為、マイクロソフトのホームページよりダウンロードして下さい。

<3-1>



マイクロソフトのホームページに入る。
(<http://www.microsoft.com/ja/jp/default.aspx>)

<3-2>



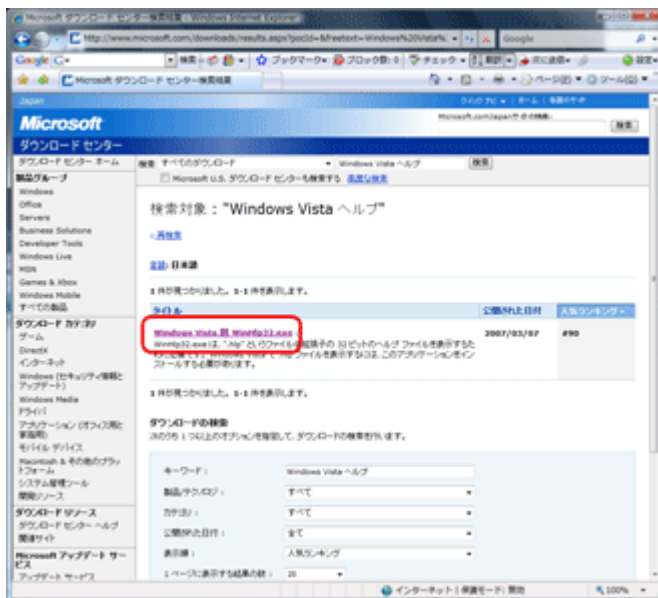
ダウンロードをクリックする。

〈3-3〉



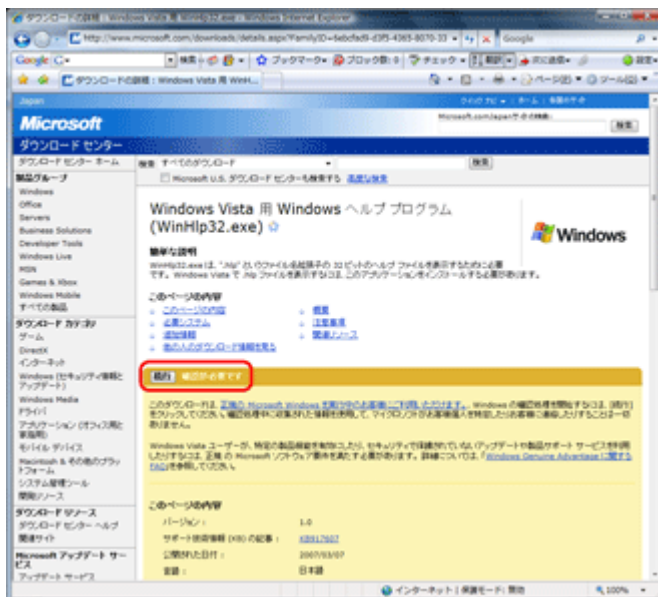
検索<すべてのダウンロード> 項目<Windows VISTA ヘルプ>の条件にて、「検索」をクリックする。

〈3-4〉



<Windows VISTA 用 WinHlp32.EXE>をクリックする。

〈3-5〉



<続行> PBをクリックする。

<3-6>



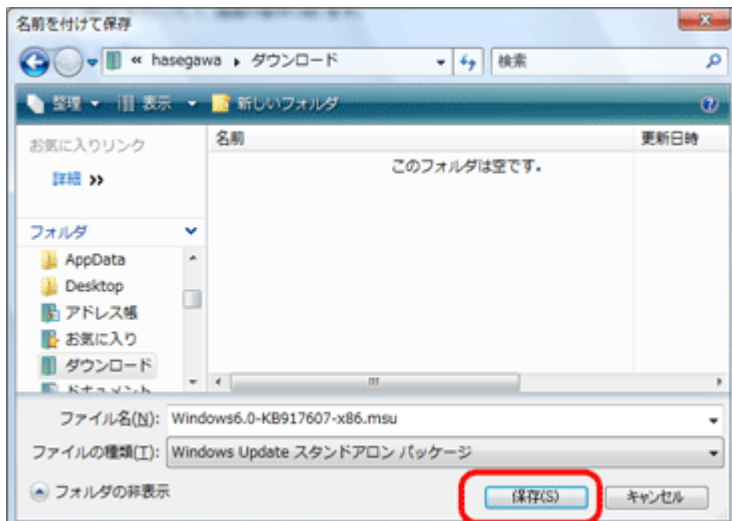
ファイル名 : Windows6.0-KB917607-x86.msu <重要
の「ダウンロード」をクリックする。

<3-7>



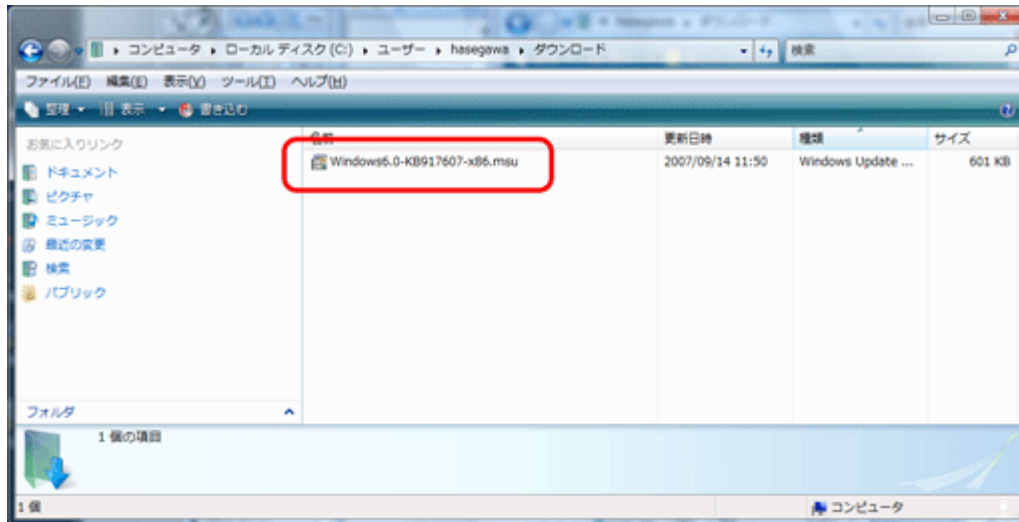
「保存」をクリックする。

<3-8>



再度「保存」をクリックする。

<3-9>

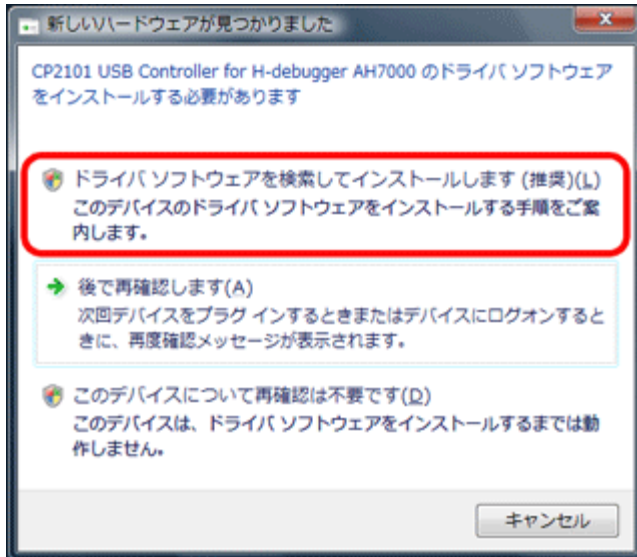


ダウンロード終了後、保存ファイルをクリックしますとインストールプログラムが始まりますので、指示に従い進めて下さい。

4. Windows VISTA 32ビット版で USB ドライバーをインストールする。

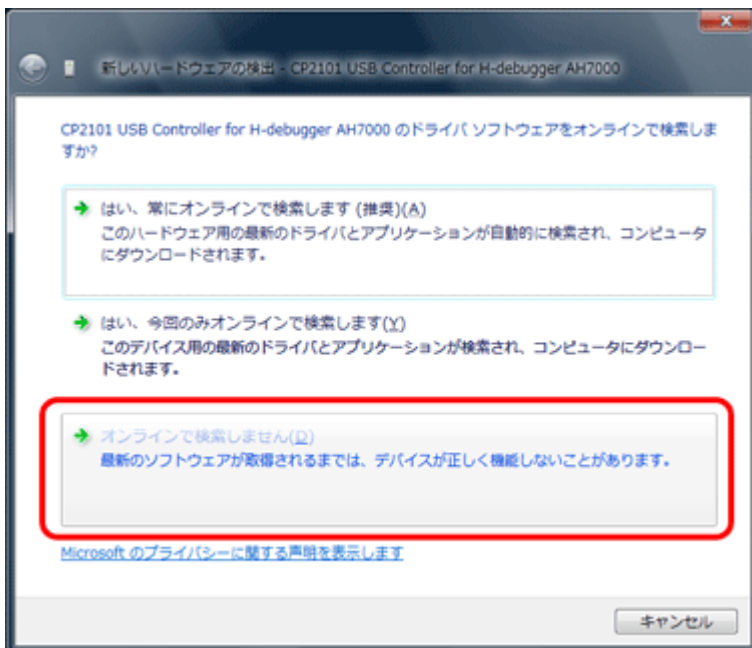
- 1) パソコン本体が動作している状態で、パソコン本体と H-debugger を添付 USB ケーブルで接続します。(ターゲット基板なしでよい)
- 2) Windows VISTA により、ユニバーサルバスコントローラのインストールが開始します。

<4-1>



この画面表示になりますので、赤マーク部分をクリックしてインストールを開始します。

<4-2>



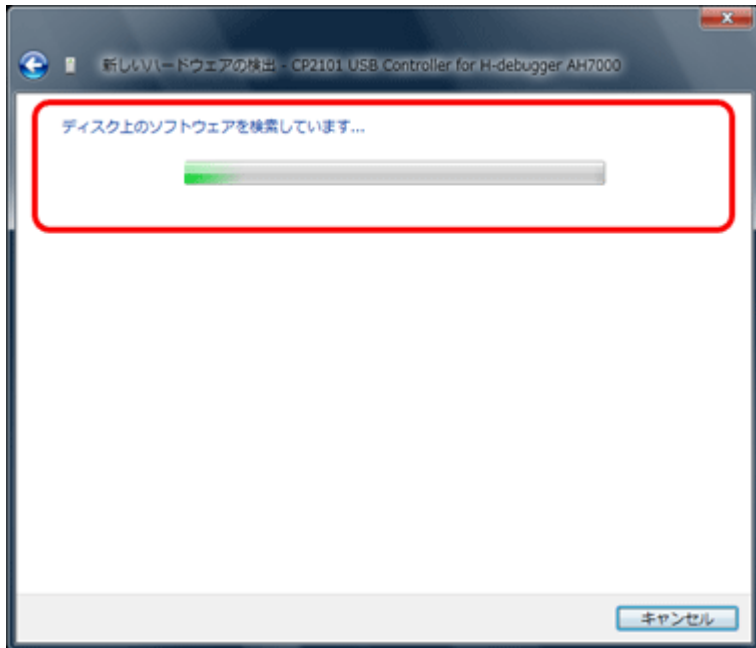
「オンラインで検索しません」をクリックする。

<4-3>



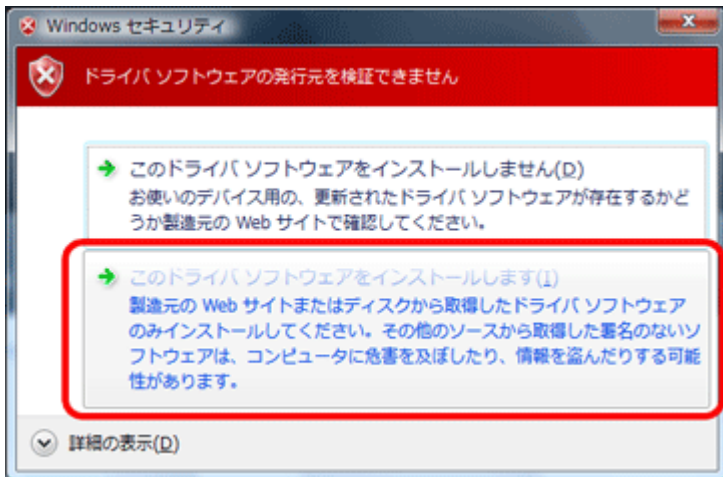
この画面表示になりますので、ドライバーの入ったCDの挿入確認後、「次へ」をクリックする。

<4-4>



ドライバーを自動で探しますので、暫く待って下さい。

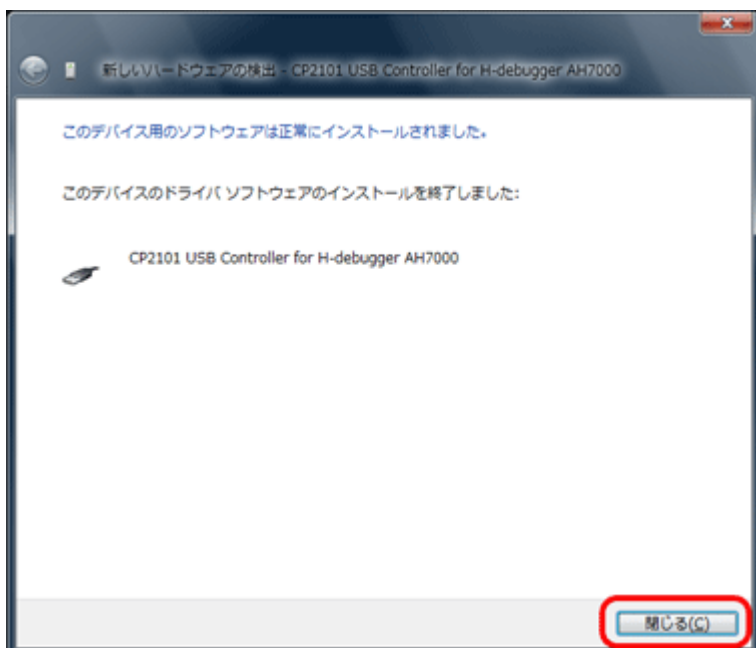
<4-5>



Windows のロゴテストを受けておりませんので、この画面表示になりますが、無視して「このドライバソフトウェアをインストールします」をクリックして下さい。

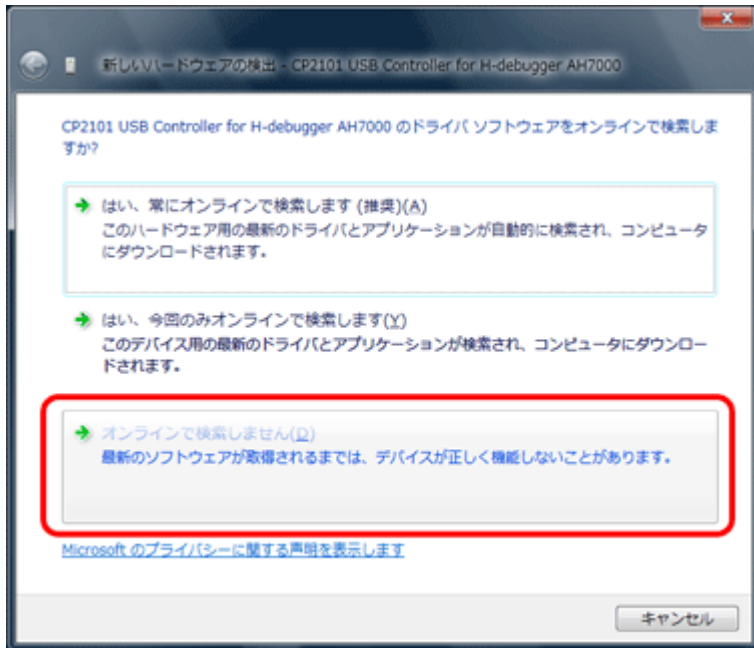
CYGNAL性CP2101用ドライバーを使用しています。

<4-6>



ユニバーサルバスコントローラのドライバーが正常インストールされると、この画面表示になりますので、「閉じる」をクリックして下さい。

<4-7>



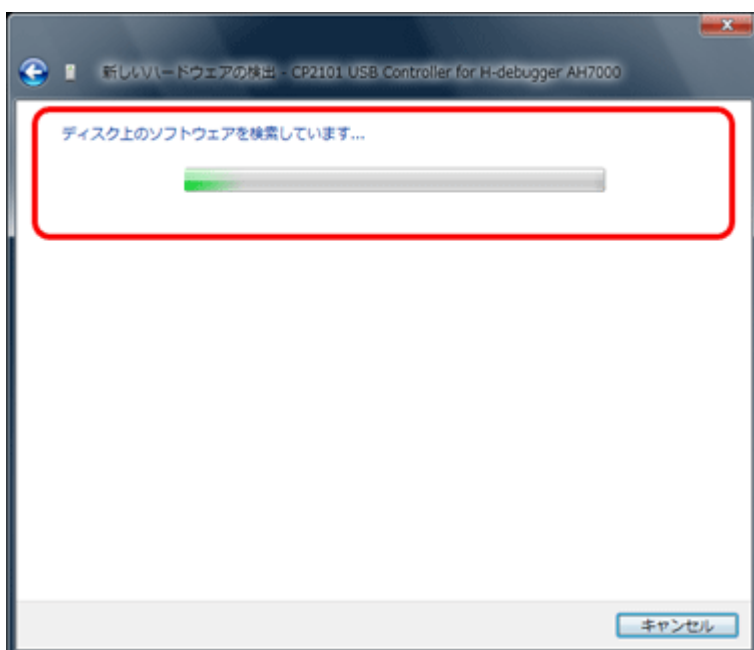
今度は、仮想COMポートのインストールが始まりますので、赤マークの「オンラインで検索しません」をクリックする。

<4-8>



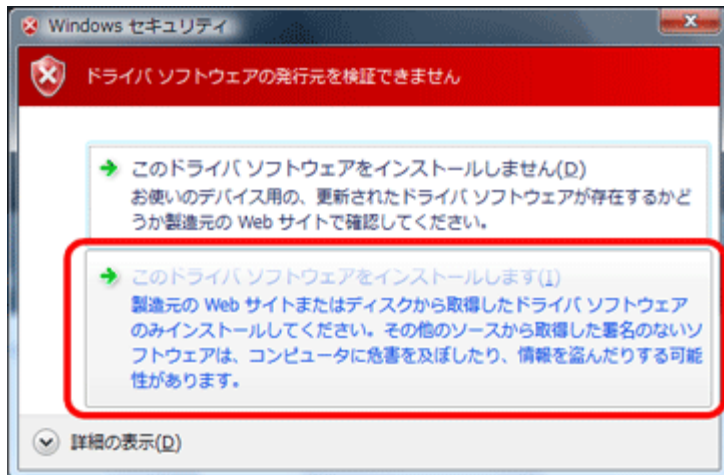
この画面表示になりますので、ドライバーの入ったCDの挿入確認後、「次へ」をクリックする。

<4-9>



ドライバーを自動で探しますので、暫く待って下さい。

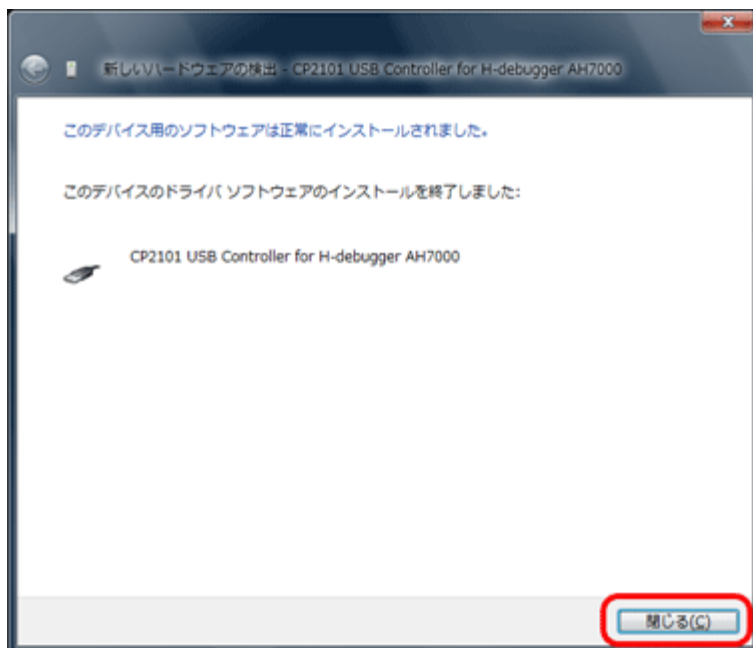
<4-10>



Windows のロゴテストを受けておりませんので、この画面表示になりますが、無視して「このドライバソフトウェアをインストールします」をクリックして下さい。

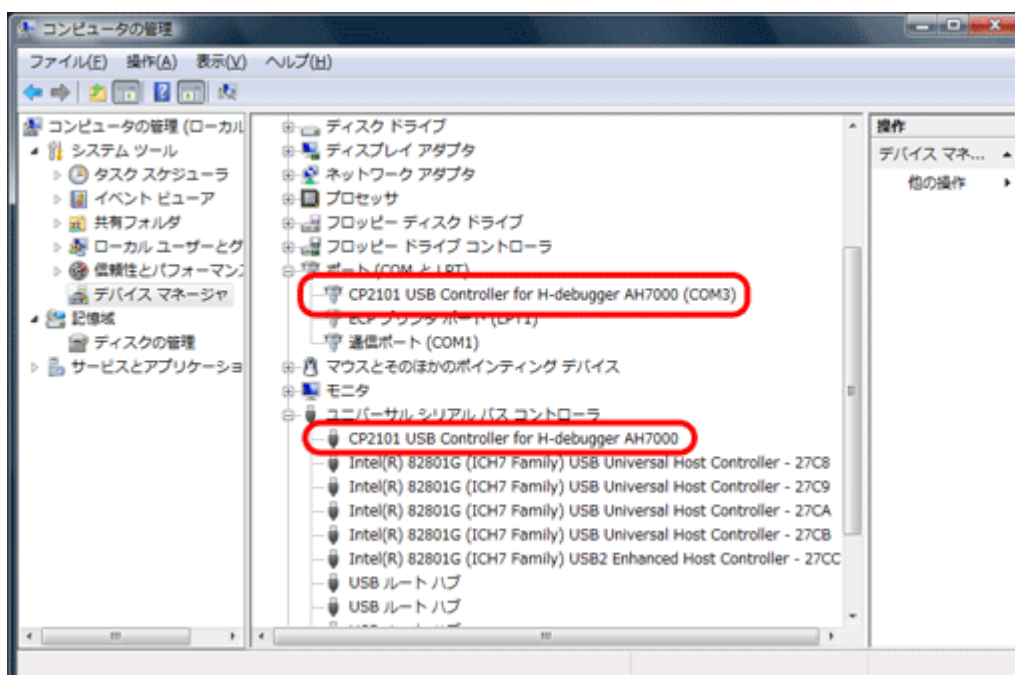
CYGNAL性CP2101用ドライバーを使用しています。

<4-11>



仮想COMポートのドライバーが正常インストールされると、この画面表示になりますので、「閉じる」をクリックして下さい。

<4-12> インストール終了後の確認



- 1) 「コンピュータ」の右クリックをして「管理」を選択します。
- 2) ツリー表示の「デバイスマネージャ」をクリックします。
- 3) 「ポート」と「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をダブルクリックします。
- 4) 正常にドライバーがインストールされると、このような画面になります。
- 5) ポートのCOM番号は、DEFの設定時に必要です。

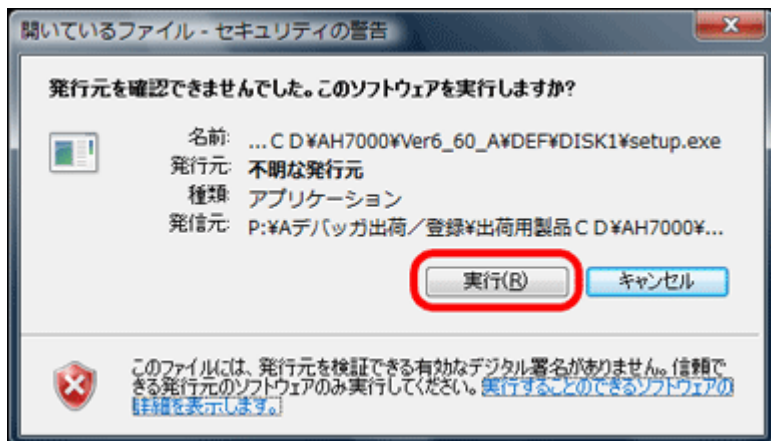
<追記>

何らかの原因により、インストールが失敗した場合は、「？」表示されますので、その部分を右クリックして削除してから、再度始めからドライバーのインストールを実施して下さい。

5. H-debugger 用コントロールソフト(DEF Ver6.60A)を、インストールする。(Windows/2000/Xp/VISTA 共通)

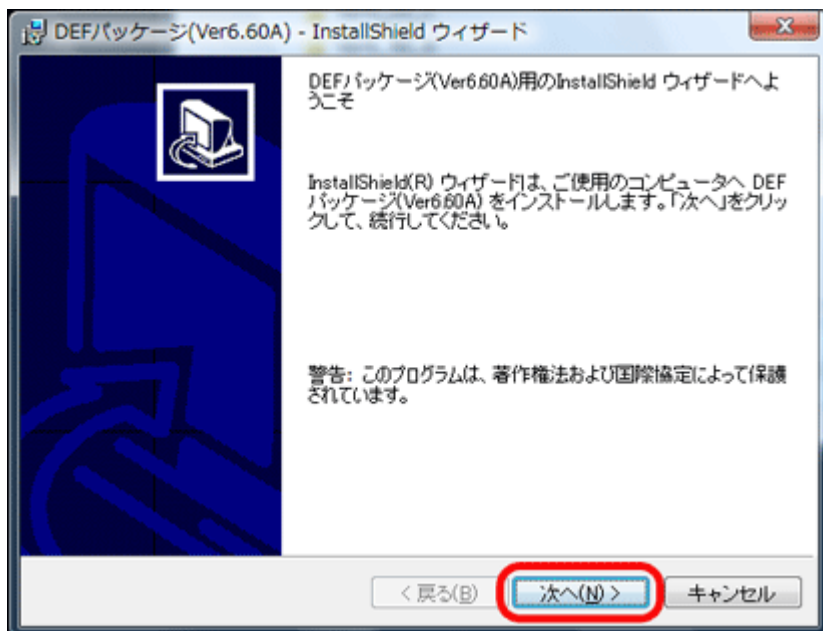
1) H-debugger 用 CD の<DEF>-<DISK1>にある「Setup.exe」をクリックします。

<5-1>



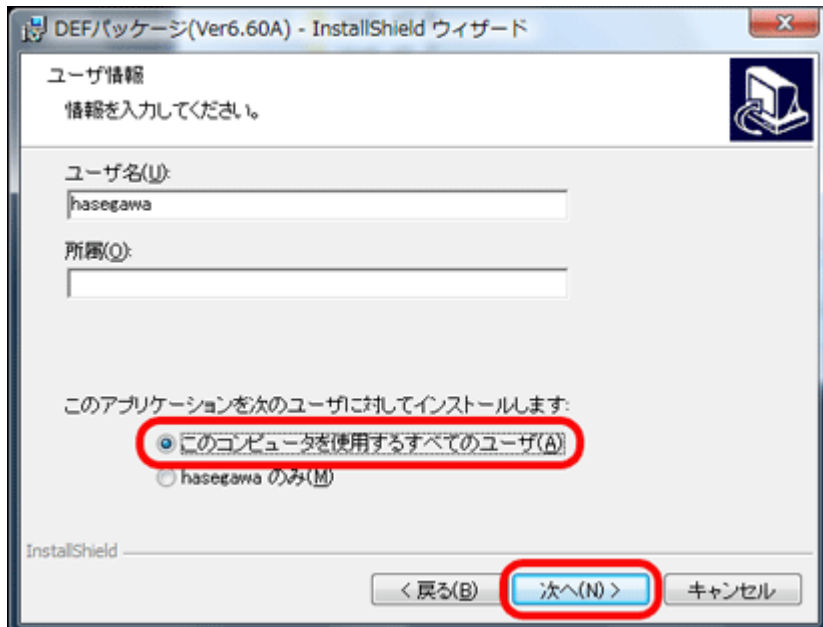
この画面が表示されましたら無視して「実行」をクリックして下さい。

<5-2>



「次へ」をクリックする。

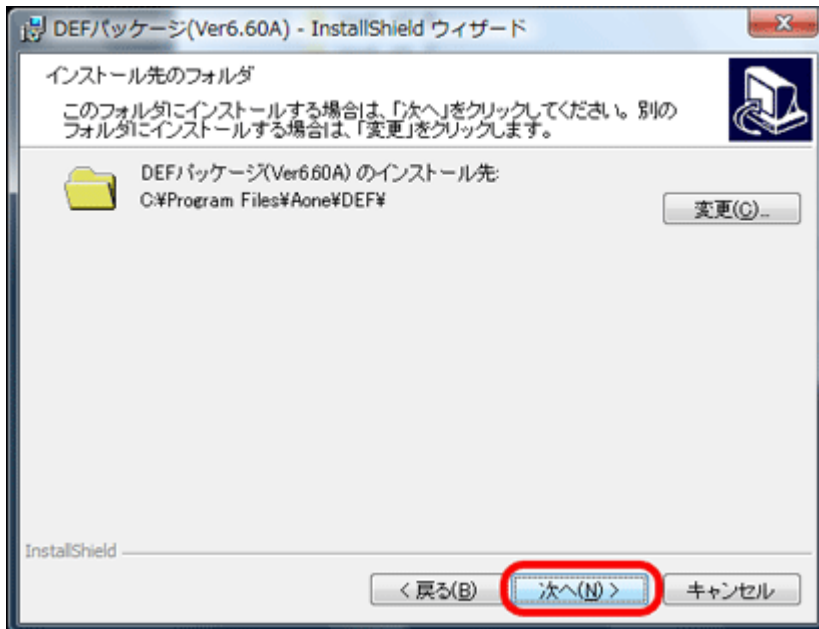
<5-3>



「次へ」をクリックする。

すべてのユーザ以外にしたい場合は、システム管理者に確認して下さい。

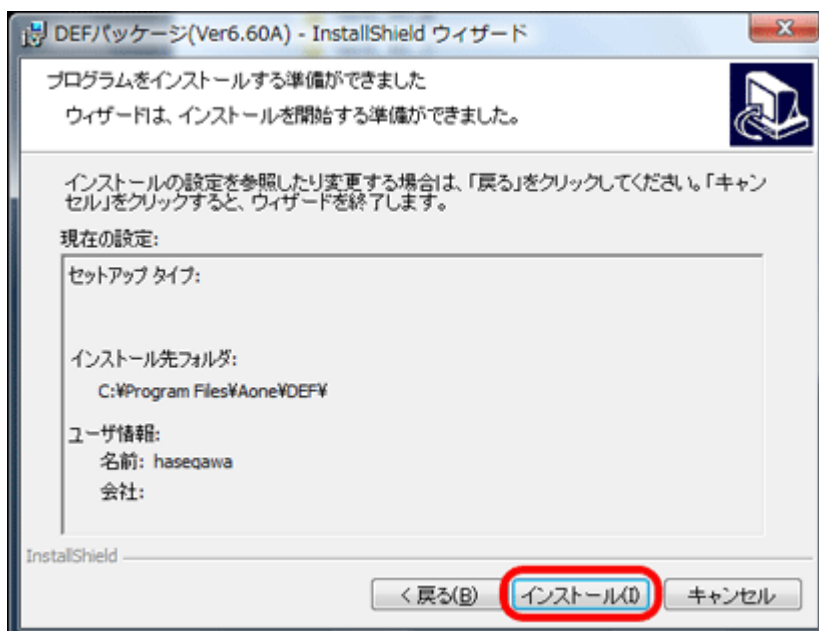
<5-4>



インストール先の指定です。
変更したい場合は、「変更」をクリックして変更先を指定して下さい。

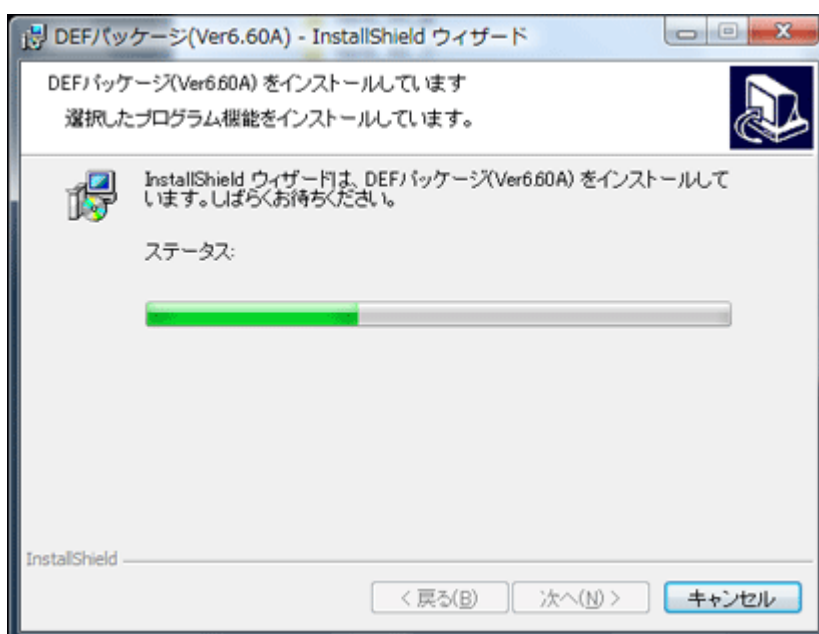
デフォルトで良い場合は、「次へ」をクリックする。(推奨)

<5-5>



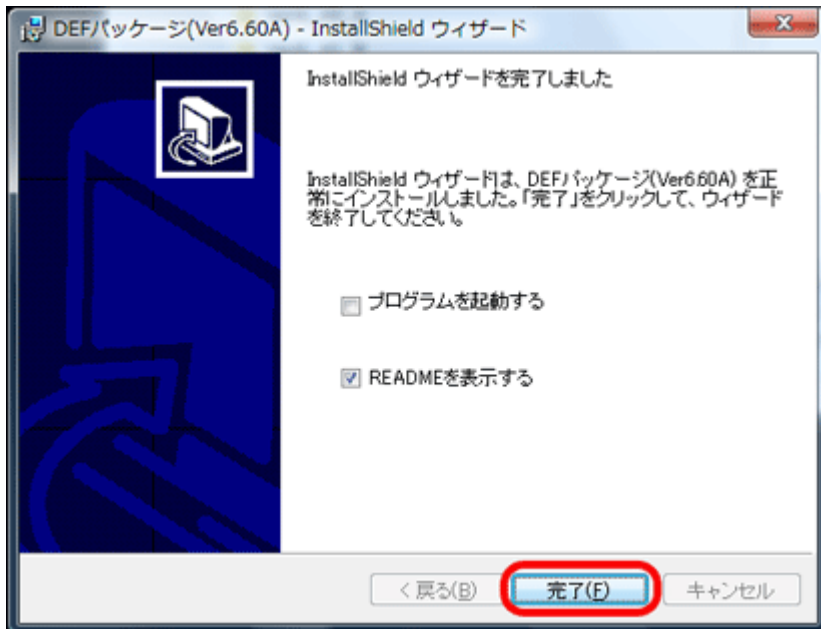
「インストール」をクリックする。

<5-6>



インストールが終了するまで待ちます。

<5-7>



インストールが正常終了しました。「完了」をクリックして下さい。

起動メニューは、<プログラム>-<DEF>に登録されます。

6. H-debugger用コントロールソフト(DEF Ver6.60A)を、削除 (アンインストール) する。(Windows/2000/Xp/VISTA 共通)

- 1) <コントロールパネル>-<プログラムと機能>を選択する。

<6-1>



DEF パッケージ(Ver6.60A)をダブルクリックして下さい。

アンインストール処理が開始されますので、指示に従って進めて下さい。